

図書館

としょだより

だより

問い合わせ先

泗水図書館 ☎ 0968 (38) 6866
 中央公民館図書室 ☎ 0968 (25) 1672
 七城公民館図書室 ☎ 0968 (25) 1580
 旭志公民館図書室 ☎ 0968 (37) 3111
 内線 303

閉館日・閉室日

泗水図書館 月曜日・月末・祝日
 中央公民館図書室 火曜日・第1日曜日・祝日
 七城公民館図書室 日曜日・祝日
 旭志公民館図書室 日曜日・祝日

菊池市図書館ホームページ <http://www.kikuchi-lib.jp/>

司書のつぶやき

新刊もたくさん入っているの
 でみんなに借りに来てほしい
 なあ…

メロン

新着・お薦め図書

中央公民館図書室

子連れ防災手帖 編 著 つながる.com 編 著 佐藤晃子
 この絵、どこがすごいの? 著 綾小路きみまろ
 老婆は一日にして成らず 著 声辺 拓
 大公女殿下に捧げる密室 著 岩井三四
 サムライ千年やりました 著 風
 ハッピートラブル
 スーパービジュアル恐竜図鑑 ジョン・ウッドワード 著
 恋する和パティシエール1 工藤純子 作
 あたし、パパとけっこうする! のぶみ 作
 ころわんどつきどき 間所ひさこ 作

七城公民館図書室

暗転 著 堂場瞬一
 クローバー・レイン 著 大崎 梢
 地下水脈 著 森 崇 俊
 おひとりさまの終活 著 中澤まゆみ
 ねごさかなのすいか 著 わたなべゆういち
 わたげふわり 著 ひろのみずえ

旭志公民館図書室

男子がもらって困るブローチ集 著 光浦靖子
 絶対に行けない!世界の秘境101 著 アフロ
 信長死すべし 著 山本兼一
 ボクものがたり 文 いもとようこ
 いもむしのカミーユ 作 A・クリングス
 シンデレラまたは小さなガラスのくつ 訳 中川千尋

図書館 Q&A

Q 利用カードは何歳から作れますか?

A 0歳から作れます。

なお、カードを作る時に、住所の確認が必要となりますので、確認できるものをご持参ください。印鑑は不要です。

Q 1人何冊借りられますか?

A 4館合わせて(泗水図書館・中央公民館図書室・七城公民館図書室・旭志公民館図書室) 1人10冊借りることができます。

ブンダバー

私のおすすめの本は、「ブンダバー」です。ブンダバーは、おしゃべりのできる黒いねこです。このブンダバーと、大親友の洋服ダンスのタンちゃん、すてられる寸前でしたが、古道具屋のおじさんが拾ってくれました。そして、おじさんの家で仲良く楽しく暮らしていましたが、ブンダバーは好奇心旺盛なので、いろんなゆかいな事件がおこるというお話です。

なぜ、この本が好きになったかという理由が二つあります。

一つ目は、次のお話がどうなるのかがとても気になるからです。例えば、自分でうわさをつくって、みん

くぼしま りお作

なにひろめたりするところが面白くてつい読んでしまいます。

二つ目は、読むだけでブンダバーのかわいいうささとかがイメージできるからです。私も会ってみたいと思ってしまうました。

皆さんも読むだけでいろいろと想像できるこの本を、ぜひ楽しんでみてください。たくさんシリーズがありますよ。



迫水小学校4年 越猪綾菜さん

耳より情報

泗水図書館臨時休館のお知らせ

7月の大雨による浸水で、図書館の施設および電算システム(図書館ホームページを含む)に被害が出ました。そのため、しばらく臨時休館させていただきます。臨時休館中は本の返却ができませんので、開館するまで各自で本の保管をお願いします。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

開館準備ができ次第、市のホームページや図書館ホームページでお知らせします。なお、中央・七城・旭志公民館図書室につきましては、通常どおり開室しますので、ご利用ください。

問い合わせ先 菊池市中央公民館 0968 (25) 1672

万句の里俳句会 7月例会

雷烈しなす術もなく耐へてをり 宮本 雅子
 雨脚の礫のごとし男梅雨 林 まつ子
 山寺の静寂破りし滝の音 富田 幸子
 軟らかな風の抜け道百日紅 松永 久子
 足病みに人を頼りの梅雨ごもり 中路 郁子

せせらぎ俳句会 7月例会

明易すを思ひ出ばかりきりもなや 村山 数恵
 湧く雲の白さを盛りしかき水 五丁 義昭
 風鈴に嬰兒の手足よく動く 服部 静子
 針の目のなかなか通らず梅雨激し 藤本アツ子
 セミの声テスト間近と焦らせる 渡辺 大寿

旭志文芸教室俳句会 7月詠草

初採りの茄子の紫濃かりけり 水谷 ミネ
 門灯に影絵のごとき守宮かな 中尾ヨシコ
 夕厨雨のぬぐらへ不如帰 芹川 蓉子

草取りに追われる日々や不如帰 芹川のり子

肥後狂句桜会 7月例会
 旅姿 こつで座長はもててきた 高倉 新米
 下手な嘘 狸親父は騙されん 辻 弘喜
 美人ねえ 何処におつてんすぐ目立 藤野 清子
 つ 舌つづみ キノコ博士のお墨付き 光堀 善教
 似とらん 同じ腹から出てきた 上村 ○子

肥後狂句水笑会 7月例会

蚊もハエも 昔の蚊帳はなわつとる 中島 五女
 休刊日 癖で玄関出てしもた 宮上 美由
 黒毛和牛 ビール飲ませて育てさす 吉岡 三水
 黒毛和牛 肉になつたらわかりやせ 柏原 乗仏
 きゃあ弱り 自分で病気作りよる 御手洗三代

七城短歌会 7月詠草

七夕は父の訓を生かすべく遠かる芋 畑露求め来し 村上 幾雄
 生きる為呑まねばならぬ今朝も又葉の五錠いま喉すぐる 岩崎 照代

山畑を梅雨の晴れ間に草を取る我に 驚啼きて付き合う 高木 精

「ありがとう。」とかそけく眩く病む 夫に半年よくよく堪えしを称う 池田カツ子
 遠く住む友の便りを繰返し読んで 幼な日脳裏をはしる 木下 陽子
 「里」短歌会 7月詠草
 此所の田も川向こうの田も青々と日 每濃くなり梅雨の明けゆく 松本 和子
 紫の肌つるつるとはち切れそうわた しの植えたはじめての茄子 林 淑子

菊池短歌会 8月詠草

お茶を入れ夕餉待つ間を女三人話し 込みいる蓮池の宿 緒方 悦子
 あちこちに温度計下げ私の居場所を さがす省エネの夏 梶原美智代
 八十の針の仕事は針の目に糸の通らず汗の噴き出る 松岡 節子
 玉の緒の命の終わらせかたを言ふ 六十路が囲ひの生き生きとして 怒留場健蓉
 病状に一喜一憂通院の道辺の水田梅雨にけふる 安藤 則子
 巡り来し文月盆会の十三夜点す明り 梅雨の夜が更く 岩木 妙子

「ヨイドン」今朝は青空一斉に満艦 飾の団地のテラス 岩永 典子



お詫びと訂正
 広報きくち8月号26ページ「文芸きくち」の名前に誤りがありました。お詫びして訂正します。
 誤 菊池短歌会 山下 静子
 正 菊池短歌会 山代 静子

雲一つなき天心に瑞瑞と滴るばかり 夏の夜の月 梅田 昭子

文芸きくち